

令和 4 年度 公共下水道施設復旧等工事に係る公募型見積り合せ参加申請書

吹 田 市 長 宛

(申請者)

住 所 〒

商号又は名称

代 表 者 名



連 絡 先

令和 4 年度 公共下水道施設復旧等工事に係る公募型見積り合せの参加を申請します。

この書類及び添付書類の記載事項は、事実と相違ありません。記載事項に事実と相違することが判明した場合には、当該契約の相手方としての決定の取消し又は契約を解除されても異議は申し立てません。

なお、参加にあたっては、下記事項について誓約いたします。

記

- 1 貴市が実施する本申請に係る記載事項の確認のための現地調査に協力します。

様式第2号

重機保有状況調書

※ 本調書には、申請日時点で、配備している自社保有（自社で所有又は6か月以上の長期賃貸借契約（リース会社）により保有）の重機（1. バックホウ、2. ダンプトラック）及び当該重機の保管場所（3. 当該重機保管場所）について記入すること。

1. バックホウ（バケット容量 平積0.06m<sup>3</sup>以上）

区別番号	1	2	3
特定自主検査済 標章番号 (特自検)	No.	No.	No.
メーカー名			
型式(MODEL)			
※ 製造番号			
性能 バケット容量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
次回特自検年月	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月
備 考	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日
	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日

※ 製造番号のほかに製作番号、車両番号、車台番号、SERIALNo.と示されている場合があります。

《記載要領及び添付資料》

- 1 次ページの書式を用いて、本申請日前3か月以内に撮影した写真を提出すること。写真は撮影日表示のあるものとする。
- 2 特定自主検査記録表（本申請日前1年以内に実施したもの）の写しを添付すること。
- 3 カタログの仕様等規格の確認できる資料の写しを添付すること。（型式、バケット容量が確認できるページのみで可）
- 4 「特記仕様書 5 排出ガス対策型建設機械について」に示す基準を満たす書類を提出のこと。（1に示す写真がない場合は、通知書の写し、官報、カタログの該当箇所の写し、排出ガス対策型建設機械指定状況(国土交通省HP)、型式届出特定特殊自動車一覧(環境省HP)など）
- 5-1 自社で所有している場合、固定資産税に関する「償却資産申告書」及び「種類別明細書」（いずれも令和4年1月1日～31日に自社が提出したものの控え）若しくは「譲渡証明書」等の自社所有を証明できる書類（要原本確認）の写しを添付し、「種類別明細書」については資産の名称等の欄の該当箇所にマーカーをすること。
- 5-2 長期賃貸借契約により保有している場合、自社を賃借人とする長期賃貸借契約書の写しを添付し、備考欄にその契約期間を記入すること。なお、契約期間に本申請日を含む契約書に限るものとする。

様式第2号

重機保有状況調書

1. バックハウ (バケット容量 平積0.06m<sup>3</sup>以上) (写真関連)

区別番号	1	2	3
※撮影年月日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日

※ 撮影年月日は、撮影日表示が不可能の場合に記入のこと。

《作成要領》

写真は区別番号毎に作成のこと。また、写真は撮影日表示のあるものとし、本申請日前3か月以内に撮影した写真 (サービスサイズ・横向) を提出すること。

写真 (正面)

(重機正面写真)

写真 (背面)

(重機背面写真)

様式第2号

重機保有状況調書

1. バックホウ（バケット容量 平積0.06m<sup>3</sup>以上）（写真関連）

写真（側面）

（重機側面写真）

写真（詳細：銘板、型式名、車台番号）

（重機の銘板の型式名（Model/type）・  
車両番号（車台番号）（Product Identification Number）のアップ写真）

写真（詳細：特定自主検査済標章）

（重機の特定自主検査済標章のアップ写真）

様式第 2 号

重機保有状況調書

2. ダンプトラック（最大積載量 2 t 以上）

区別番号	I	II	III
車両番号			
最大積載量	t	t	t
備 考	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日
	～ 令和 年 月 日	～ 令和 年 月 日	～ 令和 年 月 日

《記載要領及び添付資料》

- 1 次ページの書式を用いて、本申請日前3か月以内に撮影した写真を提出すること。写真は撮影日表示のあるものとする。
- 2 自動車検査証（本申請日時点で有効なもの）の写しを添付すること。
- 3-1 自社で所有している場合、自動車検査証の「所有者の氏名又は名称」欄及び「所有者の住所」欄に自社名が記載されていること。
- 3-2 長期賃貸借契約により保有している場合、自動車検査証の「使用者の氏名又は名称」欄及び「使用者の住所」欄に自社名が記載されていること。また、自社を賃借人とする長期賃貸借契約書の写しを添付し、備考欄にその契約期間を記入すること。なお、契約期間に本申請日を含む契約書に限るものとする。

様式第2号

重機保有状況調書

2. ダンプトラック（最大積載量 2 t以上）（写真関連）

区別番号	I	II	III
※撮影年月日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日

※ 撮影年月日は、撮影日表示が不可能の場合に記入のこと。

《作成要領》

写真は区別番号毎に作成のこと。また、写真は撮影日表示のあるものとし、本申請日前3か月以内に撮影した写真（サービスサイズ・横向）を提出すること。

写真（正面）

(車両正面写真)  
(車両番号（ナンバープレート）が判別できるもの)

写真（側面）

(車両側面写真)

様式第2号

重機保有状況調書

3. 重機保管場所（写真関連）

所在地	
※撮影年月日	令和 年 月 日

※ 撮影年月日は、撮影日表示が不可能の場合に記入のこと。

《記載要領及び添付資料》

- 1 本ページの書式を用いて、本申請日前3か月以内に撮影した写真（サービスサイズ・横向）を提出すること。写真は撮影日表示のあるものとし、写真は保管場所の全景及び保管状況が判別できる写真とすること。
- 2 重機保管場所の所在地欄には、重機の保管場所にかかる所在地を記入のこと。ただし、重機保管場所は市内、又は市外においては吹田市の重心付近である吹田市佐井寺小学校（吹田市佐井寺3丁目3番地先）を中心とする半径10kmの円内に、自社所有地又は借地により保有している場所とし、重機のリース会社等の敷地は認めない。
- 3 重機保管場所の位置図（縮尺1：2,000程度）及び全体見取り図（平面図）を添付すること。
- 4 重機保管場所について、自社で所有又は賃貸借契約により保有していることを証明する書類（登記簿謄本の写し又は賃貸借契約書の写し）を添付すること。

写真（全景写真）

（重機等が駐機していない状態の全景写真（保管場所の全体が判別できるもの））
---------------------------------------

写真（保管状況）

（重機等が駐機した状態の保管状況（保管場所の全体が判別できるもの））
------------------------------------

様式第3号

技術者名簿・経歴書・常用労働者名簿、重機の運転資格者

技術者名簿・経歴書・常用労働者名簿（常用労働者は住所・学歴・資格等は記載不要）

No.	技術者等区分	※ 住所	氏名	生年月日	※ 学歴	入社年月日	※資格名 登録番号
1	営業所における 専任の技術者						

上記のうち公告 10 参加資格（7）ウに示す技術者

No.

常用労働者

人

《添付資料》

- 1 技術者・常用労働者が社員であることを証明するものの写しを添付すること。
- 2 各技術者の各種資格者証の写しを添付すること。（監理技術者資格者証（有する資格欄の一土施、一機施等）で確認できるものは、技術検定合格証明書は不要）
- 3 主任技術者で実務経験によるものは、経歴書を添付のこと。

重機の運転資格者

No.	氏名	生年月日	重機の区別番号		取得している免許・資格等		
			バックホウ 1,2,3,...	ダンプ トラック I,II,III,...	自動車 運転 免許	建設機械 施工技士 の資格	車両系建設機械 技能講習の受講 の有無
1							

《記載要領及び添付資料》

- 1 対応する重機の区別番号を記入し、免許・資格等欄は各資格について記入すること。
- 2 自動車運転免許は最上位の免許を記入すること。
- 3 建設機械施工技士の資格を有するものうち、2級の場合は第2種の取得者に限る。（「2級(2種)」）と記入すること。）
- 4 技能講習の受講の有無は労働安全衛生法に基づく技能講習又は特別教育を修了した者であること。
- 5 運転免許証、技術検定合格証明書、技能講習修了証又は特別教育修了証等の写しを添付すること。



区分	項目	チェック欄
<b>様式第1号 参加申請書</b>		
	申請書提出日	
	宛先	
	住所（市内業者か）	
	商号又は名称	
	代表者名	
	代表者名の押印	
	連絡先	
	連絡先の担当者名 かつこ書き 例（吹田）	
<b>様式第2号 重機保有状況調書</b>		
<b>1. バックホウ（バケット容量 平積0.06m<sup>3</sup>以上）</b>		
	特定自主検査済標章番号（特自検）	
	メーカー名	
	型式(MODEL)	
	製造番号（製作番号、車両番号、SERIALNo.と示されている場合があります）	
	性能（バケット容量）	
	次回特自検年月	
	備考欄（長期賃貸借契約により保有している場合、その契約期間）	
<b>1. バックホウ（バケット容量 平積0.06m<sup>3</sup>以上）（写真関連）</b>		
	区別番号（1. バックホウ（バケット容量 平積0.06m <sup>3</sup> 以上）の区別番号と一致しているか）	
	撮影年月日（撮影日表示が不可能の場合に記入されているか）	
	写真の日付（写真全般）	
	写真（正面）（全体が写真に納まっているか）	
	写真（背面）（全体が写真に納まっているか）	
	写真（側面）（全体が写真に納まっているか）	
	写真（詳細：銘板、型式名、車台番号）（文字が正確に読めるか）	
	写真（詳細：銘板、型式名、車台番号）（型式名、車台番号が、1. バックホウ（バケット容量 平積0.06m <sup>3</sup> 以上）の区別番号毎と一致しているか）	
	写真（詳細：特定自主検査済標章）（文字が正確に読めるか）	
<b>1. バックホウ（バケット容量 平積0.06m<sup>3</sup>以上）（添付資料関連）</b>		
	2 特定自主検査記録表（本申請日前1年以内実施したもの）の写し	
	3 カタログの仕様等規格の確認できる資料の写し（型式、バケット容量が確認できるページのみで可）	
	4 「特記仕様書 5 排出ガス対策型建設機械について」に示す基準を満たす書類	
	※ 自社保有書類は次の3つのいずれか	
	5-1 「償却資産申告書」及び「種類別明細書」の写し、資産の名称等の欄の該当箇所のマーカー	
	5-1 「譲渡証明書」等の自社所有を証明できる書類（要原本確認）の写し	
	5-2 長期賃貸借契約書の写し	

区分	項目	チェック欄
<b>様式第2号 重機保有状況調書</b>		
2.	<b>ダンプトラック（最大積載量 2t以上）</b>	
	車両番号	
	最大積載量（2t以上か）	
	備考欄（長期賃貸借契約により保有している場合、その契約期間）	
2.	<b>ダンプトラック（最大積載量 2t以上）（写真関連）</b>	
	区別番号（2. ダンプトラック（最大積載量 2t以上））の区別番号と一致しているか	
	撮影年月日（撮影日表示が不可能の場合に記入されているか）	
	写真の日付（写真全般）	
	写真（正面）（全体が写真に納まっているか、ナンバープレートが判別できるか）	
	写真（側面）（全体が写真に納まっているか）	
2.	<b>ダンプトラック（最大積載量 2t以上）（添付資料関連）</b>	
	2 自動車検査証（本申請日時点で有効期間の満了する日以前）の写し	
	※ 自社保有書類は次の2つのいずれか	
	3-1 「所有者の氏名又は名称」欄及び「所有者の住所」欄に自社名が記載	
	3-2 「使用者の氏名又は名称」欄及び「使用者の住所」欄に自社名が記載。また、長期賃貸借契約書の写し	
3.	<b>重機保管場所（写真関連）</b>	
	所在地	
	撮影年月日（撮影日表示が不可能の場合に記入されているか）	
	1 写真（全景写真）（重機等が駐機していない状態で、保管場所の全体が判別できるもの）	
	1 写真（保管状況）（重機等が駐機した状態で、保管場所の全体が判別できるもの）	
	3 保管場所の位置図（1：2,000程度）、全体見取り図（平面図）の添付	
	4 保管場所に関する権原書類（所有＝登記簿謄本、賃貸＝賃貸契約書）の写し	
<b>様式第3号 技術者名簿・経歴書・常用労働者名簿</b>		
	技術者等区分（営業所における専任の技術者、監理技術者、主任技術者、常用労働者の区分）	
	住所（常用労働者は記載不要）	
	氏名	
	生年月日	
	学歴（常用労働者は記載不要）	
	入社年月日	
	資格名（常用労働者は記載不要）	
	公告 10 参加資格（7）ウに示す技術者のNo.	
	営業所における専任の技術者及び公告 10 参加資格（7）ウに示す技術者を除く常用労働者（監理技術者、主任技術者も含む）の人数	
	1 社員であることを証明するものの写し（健康保険証、住民税特別税収額の通知書・変更通知書、源泉徴収票等）	
	2 各技術者の各種資格者証の写し（監理技術者資格者証、技術検定合格証明証）	
	3 経歴書（主任技術者で実務経験によるもの）	
<b>様式第3号 重機の運転資格者</b>		
	氏名	
	生年月日	
	1 重機の区別番号	
	1～4 取得している免許・資格等	
	5 運転免許証の写し	
	5 技術検定合格証明書の写し	
	5 技能講習修了証又は特別教育修了証の写し	